

施策評価シート(対象:H28年度実施施策)

H29年度評価

施策名	学習しやすい環境整備の充実(図書館)		総合計画コード	323	
部名	生涯学習部	主管課名	図書館	主管課部課コード	120400
関連部課名	生涯学習部(生涯学習・スポーツ課、中央公民館)				

1. 施策概要

めざす目的成果	全ての市民が利用しやすく、自らが学ぶための施設及び情報提供するための施設として、図書館サービスが提供されている。また、良好な施設管理が行われていることから、誰でも快適に利用できている。			
施策概要	ニーズの把握に努め、計画的な蔵書管理や資料・情報提供サービス、事業・講座の実施により、利用者に応じた図書館サービスを提供する。 また、計画的に施設修繕を実施し、誰もが快適に利用できる施設管理を行う。			
個別計画関連計画	計画名称	朝霞市教育振興基本計画	計画期間	H 25 年度 ~ H 34 年度
		第2次朝霞市生涯学習計画後期基本計画		H 24 年度 ~ H 28 年度
		第2次朝霞市図書館サービス基本計画		H 28 年度 ~ H 32 年度

2. 実施結果

H28年度の施策の実施内容	<p>管理委託業務、契約業務を実施し、修繕を要するものについては、修繕の契約事務及び施工監理を行った。また、施設・設備点検のうえ、不良箇所については随時修繕を実施した。その他、館運営に伴う土地、機器等の賃貸借契約を行なった。なお、本館の排煙窓修繕では、蔵書点検期間を利用するとともに、通常より期間を延長して実施した。</p> <p>図書館サービス計画に基づき、図書館資料の選定から保存・廃棄までの管理、図書館資料の貸出の利用促進、障害者に対するサービスを実施するとともに、図書館まつりや各事業を実施した。</p> <p>図書館協議会を開催した。</p> <p>図書館システムの管理、統計等の作成等を行なった。</p> <p>第2次子ども読書活動推進計画を策定した。</p>					
H28年度の基本概念(コンセプト)の実施内容	安全・安心なまち	来館者が安全で快適に施設利用ができるよう、施設の維持管理を実施した。				
	子育てがしやすいまち	子どもの読書活動が活発になるよう、幼児、児童等を対象とした事業を実施した。				
	つながりのある元気なまち	学習しやすい環境整備の充実を図るため、適切に施設の維持管理を実施した。				
	自然・環境に恵まれたまち	省エネ、省資源に配慮した施設管理・運営を実施した。				
総コスト(事業費+人件費)	単位:千円(決算)	H28年度(見込)	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度
		232,889	—	—	—	—

指標名(説明)	単位	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	前期基本計画目標H32年度
		目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画	目標・計画
		実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)	実績(見込)
① 図書館等利用者数 (説明) 施設の年間延べ利用人数(図書館、図書館分館、公民館図書室)	人	281,000	282,000	283,000	284,000	285,000
		277,400	—	—	—	—
② 利用者満足度 (説明) 図書館及び分館への来館者に対しアンケートを実施したその満足度	%	90以上	90以上	90以上	90以上	90以上
		84.1	—	—	—	—

3. 施策の分析

<p>達成度 (目標の達成状況はどうか)</p>	<p>○ A 目標・計画を大幅に上回る成果があがっている(5点) ○ D 目標・計画を下回り、十分な成果があがらなかった(2点) ○ B 目標・計画を十分に上回る成果があがっている(4点) ○ E 目標・計画を大幅に下回り、ほぼ成果があがらなかった(1点) ● C 目標・計画どおりに成果があがっている(3点)</p> <p>(説明) 図書館等利用者数は目標を達成することができなかったが、利用者に適切な資料が提供できるよう、必要な図書を選書するとともに、他市町村の相互貸借を利用して、利用者に資料提供することができた。 実施事業・館内利用者等アンケートにより集計した利用者満足度は84.1%で、目標を達成することができなかったものの、利用者の意見・要望を館運営に反映させ、利用しやすい図書館を提供することができた。</p>
<p>必要性 (ニーズは今後どう変化するか)</p>	<p>○ A ニーズ及び解決すべき課題は大きく増加する方向にある ○ D ニーズ及び解決すべき課題は減少する方向にある ● B ニーズ及び解決すべき課題は増加する方向にある ○ E ニーズ及び解決すべき課題は大きく減少する方向にある ○ C ニーズ及び解決すべき課題は現状と変わらない</p> <p>(説明) 近年の利用者数、貸出冊数の微減傾向を踏まえ、第2次図書館サービス基本計画に基づいた取組を適切に実施し、利用者サービスを提供していく必要がある。また、平成29年度から開始する第2次子ども読書活動推進計画に基づいた取組をとおり、計画目標を達成するべく、子どもの読書活動が推進できるよう図っていく必要がある。</p>
<p>施策を進める上での問題点・課題</p>	<p>(説明) ・建設後30年を経過することから、適切な施設の維持管理を行なっていく必要がある。 ・予算縮減による図書購入費減額のなかで、利用者数、貸出冊数を増加させていく必要がある。 ・今後の電子図書の普及状況を踏まえ、図書館サービスのあり方を考えていく必要がある。</p>

4. 今後の展開方針〔部としての判断〕

<p>施策の方向性</p>	<p>〔複数選択可〕 <input type="checkbox"/> 重点化 <input checked="" type="checkbox"/> 内容の見直し</p> <p>(説明) 利用者のニーズや他の図書館の状況等を考慮しながら、適宜、見直しを行ない適切なサービスを提供していく。</p>																																													
<p>行政と市民の役割分担</p>	<p>○ I 行政の関与(役割)を拡大 ● II 行政・市民の関与(役割)バランスを維持 ○ III 市民の関与(役割)を拡大</p> <p>(説明) 施設管理維持は、行政が主体となって取組む。また、主催事業は、アンケートなどにより市民の声を反映しながら事業を実施していく。図書館まつりやらいぶらりコンサート等の市民との協働により実施している事業は、今後も実施していく。</p>																																													
<p>施策を構成する事務事業の次年度の方向性</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事務事業名</th> <th colspan="2">総コスト(事業費+人件費)</th> <th rowspan="2">有効性 貢献度</th> <th rowspan="2">優先性 緊急性</th> <th rowspan="2">H30に向けた 投入資源の方向性</th> </tr> <tr> <th>H27決算</th> <th>H28決算見込</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 図書館運営事業</td> <td>137,493</td> <td>130,464</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>2 図書館北朝霞分館運営事業</td> <td>65,066</td> <td>64,498</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>3 図書館管理事業</td> <td>37,895</td> <td>34,980</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>4 図書館北朝霞分館管理事業</td> <td>1,777</td> <td>2,947</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>現状のまま</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計(単位:千円)</td> <td>242,231</td> <td>232,889</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性	H30に向けた 投入資源の方向性	H27決算	H28決算見込	1 図書館運営事業	137,493	130,464	4	4	拡大	2 図書館北朝霞分館運営事業	65,066	64,498	4	4	拡大	3 図書館管理事業	37,895	34,980	4	4	現状のまま	4 図書館北朝霞分館管理事業	1,777	2,947	3	3	現状のまま	5						計(単位:千円)	242,231	232,889	—	—	—	<p><input type="checkbox"/> 6事業以上の事務事業の位置付けがあるため、別紙に記載</p>
事務事業名	総コスト(事業費+人件費)		有効性 貢献度	優先性 緊急性				H30に向けた 投入資源の方向性																																						
	H27決算	H28決算見込																																												
1 図書館運営事業	137,493	130,464	4	4	拡大																																									
2 図書館北朝霞分館運営事業	65,066	64,498	4	4	拡大																																									
3 図書館管理事業	37,895	34,980	4	4	現状のまま																																									
4 図書館北朝霞分館管理事業	1,777	2,947	3	3	現状のまま																																									
5																																														
計(単位:千円)	242,231	232,889	—	—	—																																									
<p>審議会等の第三者機関の評価(意見)</p>	<p>【図書館協議会】 平成28年度事業実施報告(中間)、平成29年度事業予定について報告・説明を行ったところ、報告内容、今後の予定などを含め、事業内容について了解をいただいている。</p>																																													
<p>部長の意見</p>	<p>建設後30年を経過するため、朝霞市公共施設等総合管理計画に基づき適切に施設管理を行ない、引き続き、利用者に快適な施設提供を図るよう心がけていただきたい。 電子図書の普及やインターネットにより情報入手が容易になるなど、図書利用のあり方にも変化が現れ、利用者数、貸出冊数の減少という利用状況にも影響していると思われる。これらの状況を踏まえつつ、現在の図書館サービスのあり方の見直しを適宜行なうなど、時代に即した適切な図書館運営を行なうよう心がけていただきたい。</p>																																													